



平成23年4月28日

各位

上場会社名 パラカ株式会社
 代表者 代表取締役 内藤 亨
 (コード番号 4809)
 問合せ先責任者 取締役管理部長 間嶋 正明
 (TEL 03-6230-2300)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年11月4日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。
 なお、配当予想につきましては変更ございません。

記

● 業績予想の修正について

平成23年9月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年10月1日～平成23年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,670	1,300	1,050	590	12,979.30
今回修正予想(B)	7,000	1,000	800	450	9,899.47
増減額(B-A)	△670	△300	△250	△140	
増減率(%)	△8.7	△23.1	△23.8	△23.7	
(ご参考)前期実績 (平成22年9月期)	6,738	1,173	992	565	12,444.08

平成23年2月1日付けで唯一の子会社である有限会社神谷町パークを吸収合併したため個別業績予想数値の修正となり、前期実績につきましては単体の実績でございます。

※業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。この影響のため、実際の業績が公表している見通しと異なる可能性があります。

修正の理由

今後の経済情勢につきましては、原子力発電所事故収束作業の長期化、夏場における電力不足等により、経済活動の停滞が長期化する可能性があります。一方で、震災の影響に伴う供給制約が解消されれば、地震発生以前からの経済成長の基本的な構造は崩れておらず、また、震災復興に伴う新たな需要により緩やかに回復に向かうとも考えられますが、依然として不確実性が大きい状況にあります。このような状況のもと、新規駐車場においては、震災の影響が比較的小さい西日本を中心とした地方都市への積極的進出を加速し、加えて既存駐車場の収益性の向上を目指してまいります。

一方で、今回の被災地である東北エリアにおける減収額を70百万円、経済活動の低迷その他の要因による減収を見込んでおり、その結果、平成23年9月期通期の業績の見通しについては、売上高7,000百万円(前期比3.9%増)、営業利益1,000百万円(同14.8%減)、経常利益800百万円(同19.4%減)、当期純利益450百万円(同20.4%減)に修正致します。

なお、今後の経済状況の動向により当該業績予測に乖離が生じた際には適宜、業績予測について修正をさせていただきます。

以上